



介護職として将来像が描ける職場であるために・・・

どのような仕事をどれくらい担当し、どの程度の習熟レベルに達すればどう昇進できるのか。自分のスキル、経験をどのように活かすことができ、その先にはどのようなチャンスを得る機会があるのか。介護職員キャリアパスは、介護職員のキャリアアップのために必要となる施設内基準や条件を明確化することで、介護職員が将来の目標に向けて意欲的に取り組むことを可能とする人材育成制度です。内容は3つの柱で構成されています。

1 等級資格制度

能力と努力、貢献度に応じて等級が昇格！
年次昇給に加えて昇格昇給を行います。

～昇格に必要な5つの要件～



それぞれの等級ごとに昇格に必要な基準【5つの要件】が設けられています。
昇格するにはどうすればよいか目標を持って業務に取り組んでいただけます。



2 特別技能手当

施設指定の資格を保有している場合に手当を支給します。*要件あり

介護福祉士

介護支援専門員

認知症介護
実践リーダー

認知症介護
実践指導者

*認定介護福祉士や介護キャリア段位制度等、順次手当対象の資格を増やしていきます。

3 資格取得支援

キャリアアップのために資格を取りたい場合、指定資格の研修費用の一部または全額、指定資格の受験料を助成します。*要件あり

初任者研修

実務者研修

介護福祉士

介護支援専門員

認知症介護
実践者

認知症介護
実践リーダー